

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		コロナ禍が収束に向かう中で地域行事も増えてくることも考えられる。コロナ禍の状況を見て、地域行事への参加などに参加が出来ていなかった。	外出(散歩)の機会を確保し、地域の方と交流を行える環境を整える。	・敷地内の菜園を整備し、お客様と一緒に屋外で水やり、作物の手入れを行う。 ・小学校での菜園づくりやスマイルカフェへ積極的に参加していく。	12ヶ月
2		大地震や水害を想定した訓練が不十分である。	災害が発生した時の対応方法を明確にし、迅速な対応を行う。そのためにも事業継続計画(BCP)を作成する。	・本社と協力し、BCPを作成する。 ・行政の指導に則った避難確保計画を作成する。 ・運営推進会議等で自治会長、民生委員との交流を深め、災害時の要請について触れる。	12ヶ月
3		コロナ禍の為、家族との外出機会を設けることが出来ず利用者様が戸外に出かける機会を作ることが出来なかった。	外出(散歩)の機会を確保する。	・敷地内の菜園を整備し、お客様と一緒に屋外で水やり、作物の手入れを行う。 ・小学校での菜園づくりやスマイルカフェへ積極的に参加していく。 ・行政の感染症対策に基づきご家族へ報告し実施していく。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。